

第10回 えんとつフェスティバル2012

と き:10月13日(土)(雨天の場合は14日(日))

午前10時～午後3時

(午前9時30分から記念式典を行います)



イベント情報

- 10:30 清掃工場ミニツアー (1回目)
- 11:50 清掃工場ミニツアー (2回目)
- 13:50 清掃工場ミニツアー (3回目)
- 10:00 クイズラリー開始
- 14:00 クイズラリー終了

(用紙配布は13:30まで)

ステージプログラム

- 10:10 入り天神太鼓
- 10:50 上宿よさこい
- 11:30 大声コンテスト
- 12:15 山口とも氏がらくた音楽会
- 13:45 ゆりーとと踊ろう
- 14:30 バンド演奏

※ステージの進行上、多少前後する場合があります。



※駐車場はありませんので、徒歩、自転車、または公共交通機関をご利用ください。

フリーマーケット(約40店舗)
清掃工場ミニツアー(清掃工場の見学会)
参加型イベント(クイズラリー等)
模擬店(焼きそば、やきとり、わたあめ等)
ステージ(山口とも氏がらくた音楽会、和太鼓、よさこい、バンド演奏などを予定)
参加団体等のブース その他
※内容は都合により変更することがあります。

会場でのお願い

☆ペット類の入場はできませんので、ご了承ください。
☆模擬店ではデポジット*にご協力ください。
(※デポジット…再利用のための回収を目的として、あらかじめ販売価格に容器代を上乗せし、容器を捨てずに返却した場合にその容器代を返却するシステムです。)

えんとつ

地域版

No.34

発行元 小平・村山・大和衛生組合
〒187-0033 小平市中島町2番1号
電話 042-341-4345 FAX 042-343-5374
平成24年9月発行
http://www.kmy-eiseikumiai.jp/

第10回えんとつフェスティバル2012が開催されます!

と き:10月13日(土)(雨天の場合は14日(日))

午前10時～午後3時

(午前9時30分から記念式典を行います)

ところ:小平・村山・大和衛生組合



ぜひお越しください

「つなげよう資源の輪、広げよう地域の和」

山口とも氏がらくた音楽会



山口 とも(やまくち とも)氏プロフィール
日本廃品打楽器協会会長。95年の音楽劇「銀河鉄道の夜」をきっかけに廃品から様々なオリジナル楽器を作るようになる。「音楽=音を楽しむこと」をモットーに近年では、様々な年齢層の人が楽しめることを目指し、廃品打楽器を使った独自のパフォーマンスを展開する。'03年4月からNHK教育テレビで放送された「ドレミノテレビ」では、UA(ウーア・歌手)とともに進行役をつとめ、「ともとも」の愛称で親しまれて人気を博した。その他テレビ出演も多数。ガラクタに命を吹き込む打楽器奏者。

TICOBOの様子

清掃工場ミニツアー

- ◎ごみピットやクレーン室等の見学
- ◎計量機による重さ当てクイズなど



《えんとつフェスティバルは、こんな願いで開催しています》

- 1 地域づくりにつなげたい
- 2 組合の事業を知ってもらいたい
- 3 環境を考えるきっかけを作り、これを広げたい



えんとつフェスティバル実行委員会

- ◎実行委員長 霜出貞男(こだま自治会)
- ◎副実行委員長 田畑芳信(幸町団地自治会)
- ◎総務部 関口政之(日東自治会)
- ◎竹内喜胤(富士見台自治会)
- ◎小高沙里(武蔵野美術大学)
- ◎模擬店部 須賀美佐子(松の木自治会)
- ◎西角 昭(松の木自治会)
- ◎松原彰士(中島ハイジ自治会)

- ◎イベント部 黒田 孝(松の木自治会)
- ◎鳴海靖郎(松の木自治会)
- ◎山田和美(日東自治会)
- ◎佐野進一(中島町十三番地自治会)
- ◎長谷川由弥子(幸町団地自治会)
- ◎会計 正木忠良(松の木自治会)
- ◎会計監査 宮内よし子(中島町AP自治会)
- ◎木田礼子(幸町6丁目自治会)

～霜出実行委員長(こだま自治会)ごあいさつ～

今年は第10回の記念事業ということで、昨年に引き続き、皆さんから推され引き受けることになりましたので、よろしく願います。テーマは、「つなげよう資源の輪 広げよう地域の和」です。当日は、たくさんの地域の皆さんが来場され、お互いに語り合い楽しんでいただくことで、地域のつながりを感じていただければ幸いです。清掃工場を身近に感じつつ、一日、大いに楽しんでください。

主管:えんとつフェスティバル実行委員会 主催:連絡協議会 小平・村山・大和衛生組合
後援:小平市・東大和市・武蔵村山市 協力:武蔵野美術大学えんとつ仲間

割引情報

本誌「えんとつ地域版 No.34」を当日お持ちください。模擬店の割引券を差し上げます。

割引券発行チェック

平成24年度第1回（第82回）連絡協議会

- 日 時 平成24年6月8日（金） 午後7時10分から午後8時30分
- 場 所 衛生組合 4・5号炉 3階 大会議室
- 開会あいさつ 鈴木会長
- 事務局局長あいさつ 水口事務局長
- 衛生組合の紹介〔ビデオ上映及び衛生組合の概要説明〕
- 連絡協議会の概要説明
- 自己紹介
 - 小平市・東大和市・武蔵村山市の担当課長及び衛生組合の担当職員
 - 自治会会長及び専任者
- 議 題

(1) 連絡協議会会長・副会長の選出について

- 【鈴木会長】
- 会長・副会長について、立候補される方あるいはご推薦のある方はございませんか。⇒〔各委員声なし〕

- 【鈴木会長】
- それでは、ご発言がないようですので、事務局のほうでよろしくをお願いします。
- 【事務局からの提案】
- 事務局案として、松の木自治会の正木会長に連絡協議会の会長、副会長については、こだま自治会の霜出会長にお願いしたいと考えている。

- 【鈴木会長】
- それでは、事務局から提案されました、会長に松の木自治会の正木会長、副会長にこだま自治会の霜出会長をお願いすることに承認される方は拍手をお願いします。⇒〔拍手多数〕
- 【結果】
- 会長には、松の木自治会の正木会長、副会長には、こだま自治会の霜出会長とすることが「承認」された。

————正・副会長交代————

(2) 連絡協議会の進め方（ルール）について

- ①会議の開催の頻度は、年5回、おおむね2箇月に1回を予定しているが、特別な事由がある場合は随時行うということで申し合わせされている。なお、平成23年度は6月、7月、9月、12月、2月に開催された。
- ②会議の日程については、委員の出席しやすい日程等をご相談いただき、ここで、次の日程を決めていただきたい。昨年は、原則火曜日の午後7時から、最初の会議で3回までの日程を決定した経緯がある。
- ③会議の傍聴については、要綱を制定し、受入れは10名以内とし、傍聴希望者には住所、指名を記入していただくことになっている。
- ④昨年は代理の出席については、これまでも認められていたが、今年の取り扱いを決めていただきたい。

- 《主な意見》
- 例年の7月の日程はどうなっていたのか。⇒ 昨年は7月末の火曜日だが、7月26日（火）となっていた。
 - 去年の日程を話してもらえないか。⇒ 第2回が7月26日（火）、第3回が9月20日（火）、第4回が12月14日（水）、第5回が2月21日（火）となっている。
- （事務局からの提案）
- 第2回目の会議を7月31日の火曜日で提案したいが、皆さんはどうでしょうか⇒〔拍手多数〕

- 【結果】
- 第2回目の会議は、7月31日（火）とすることで了承された。
 - ①から④の会議の進め方の確認事項については、了承された。
 - ④の代理出席については、自治会の方であれば今年度も認めることとした。

(3) えんとつフェスティバル2012の実施について

- 【事務局説明】
- 今年は第10回の記念フェスティバルであり、例年どおり連絡協議会と衛生組合の共催として開催したいということをお願いしたい。
 - えんとつフェスティバルは、平成14年に地域共生事業として連絡協議会に提案させていただき、平成15年からスタートした事業である。
 - 10月の第2土曜日を基本に開催しており、今年は10月13日（土）を予定しており、雨の場合は、日曜日に順延する。両日雨の場合は、日曜日に「えんとつ市」を開催し、模擬店の食材を格安で販売することを企画している。
 - フェスティバルの企画運営を行う団体として実行委員会を組織し、下部組織として、組合職員で構成した実務を行う企画委員会を設置している。
 - 連絡協議会からは、例年、数名が実行委員会に参加いただいている。平成23年度においては、実行委員会役員13名中7名が連絡協議会役員で兼務いただいたので、よろしく願いしたい。
 - 連絡協議会を構成する自治会員の皆さんにも、地域役員として、当日の模擬店等やイベントの運営のボランティアの協力をお願いしており、自治会へのアンケートを通じ、参加人数等を把握したいと考えている。皆さんの協力のお陰で、毎年30名程度参加いただいており、運営できている状況である。
 - 今後のフェスティバルのあり方等については、10回目のフェスティバルが終了後に検討することとなっている。
- 《主な意見》
- 10月の第1日曜は上宿小学校の運動会、10月20日には市民祭があり、10月13日（土）の開催が難しいと思う。⇒ 10月13日（土）の開催で決定した。

- 【結果】
- えんとつフェスティバル2012の開催日は10月13日（土）とすることで了承された。
 - 実行委員会の役員の立候補がないことから、事務局から提案した。
 - 実行委員会役員については、実行委員長はこだま自治会の霜出会長、副実行委員長は幸町団地自治会の田畑会長、会計には松の木自治会の正木さん、会計監査にはAP自治会の宮内さん、幸町6丁目自治会の木田さん、ということで了承された。その他の役員は、後日、事務局からお願いすることとなった。
 - 今年も各自治会の役員の協力を30名程度お願いしたいと考えており、第2回の連絡協議会で、地域役員の依頼をアンケートとして各自治会長さんをお願いしたい。

- (4) 意見・要望について
 - 会議の開始時間は遅れず、定刻に始めるようにしていただき、開催を連絡する際にある程度出欠の打診をするようにしておいた方がいいし、色々に影響が出てくるので、お願いしたい。
- (5) 組織市からの連絡、報告について
 - ①小平市
 - 6月3日（日）に「ごみゼロフリーマーケット」を市役所の北側立体駐車場で午前10時から午後2時まで開催し、約2千名の方の来場をいただいた。当日はフリーマーケットが49店舗の参加があり、粗大ごみの無料抽選会やブックリサイクル等を行った。また、昨年に引き続き、陶磁器のリサイクルを行い、790キログラムを回収し、昨年回収した優良な陶磁器を再使用として販売し、好評いただいた。
 - 陶磁器のリサイクルについては、昨年は6月のごみゼロフリーマーケットと9月のエコフェスティバルの2回収を行っていたが、小平市ごみ減量推進実行委員会と共催し、新たな試みとして、組合の東隣にある小平市清掃事務所において、6月28日（木）の午後1時から4時まで拠点での回収を行うこととなった。回収については、6月5日号の市報に掲載しているが、不要な陶磁器を当日お持ちいただければ、再使用できるものはイベント等での安価での販売、再使用できないものは再資源化して粘土ヘリサイクルさせていただくので、よろしく願いたい。
 - 陶磁器のリサイクルについては、9月のエコフェスティバルでも行っていたが、今年は市制50周年ということで、環境部の合同開催により、「環境フェスティバル」を小平市中央公園で開催する予定である。なお、場所は体育館前や競技場、ふれあい下水道館において、イベントを共同で開催し、そちらでも回収する予定である。また、今後も小平市清掃事務所でも拠点回収を行う予定である。
 - 22年度から開始し、今年で3年目となる食物資源循環モデル事業については、モデル地区を市内全域とし、600世帯を目標に7月から実施する予定である。昨年度は、市内約2分の1のモデル地区で400世帯を目標に行っていたが、昨年度末で400世帯の参加を頂いたところである。今日現在、105世帯の応募があり、残り95世帯の枠があるので、今後も募集していく予定である。なお、5世帯以上で参加可能なので、希望される方がいたら声をかけて頂き、小平市ごみ減量対策課まで連絡をお願いしたい。
 - ②東大和市
 - 5月中旬から1ヶ月間を環境月間と位置づけ、環境に関する様々な取り組みや啓発を行ってきたが、6月3日（日）に東大和市環境市民の集いが市役所中庭で開催され、当日は組合からも参加いただき、啓発活動に協力いただいたところである。また、東大和市役所一階ロビーで、パネル展と市内の小学4年～6年生が作製した環境に関するポスターの一部を展示してあるので、お越しの際は、ぜひ見て頂きたい。
 - ③武蔵村山市
 - 5月27日（日）午前9時から、市内一斉クリーン作戦を実施し、当事業は昭和59年から実施され、地域の環境を自らの手できれいにすることや青少年の社会参加を目的として、今年で第28回目を迎えたものである。当日は3、802人の参加があり、670キロのごみの回収をしている。
 - 都営村山団地の建替えに伴う空地3.7ヘクタールに、東京都と共同で暫定管理として、ひまわり畑を作っているところである。4月16日（土）に土入れ、5月19日（土）に300人のボランティアによる種まき、5月28日に発芽し、50万本を目標に植えており、次回の種まきは、6月16日を予定している。ひまわりが咲いた際には、お越しいただき、ぜひ見て頂きたい。

- (6) 衛生組合からの連絡・報告
 - ①総務課
 - 総務課の業務として、人事関係を行う庶務係と予算・契約・会計管理を行う財務係とがある。また、組合正門の前に公衆電話ボックスがあるが、NTTからの撤去の申し出があったが、4月以降も引き続き設置されることとなったので、報告したい。
 - ②業務課
 - 平成23年度、24年度焼却施設維持管理状況について説明を行った。
 - ③計画課
 - 計画課では、焼却施設の計画、具体的には現在進めている3市共同資源化事業を主な業務とし、その他に連絡協議会に関すること、足湯施設に関することや、広報えんとつの発行を担当している。
 - 足湯では、玉川上水側の足湯の石張り工事、フェンスの改修工事を計画しているのでよろしく願いたい。
 - 足湯の管理運営について話し合う足湯運営連絡会があり、委員の任期は2年で現在2年目を迎えており、平成23・24年度は、こだま自治会の霜出さん、幸町団地自治会の深井さん、また、幸町6丁目にお住まいの八尾さんをお願いしているが、深井さんから、加藤さんに交代される旨申し出があったのでご了承いただきたい。
 - 平成21年度から足湯運営連絡会を設置し、委員は5人で、連絡協議会関係者が3名以内、足湯のボランティアであるアダプトから1名、近隣住民から1名となっている。
 - 足湯の運転がまた停止している状況について説明をお願いしたい。⇒ 4号炉に設置した湯を作る装置の故障により停止している状況であり、現在、代替の装置を発注し、納品までに数ヶ月を要することや、夏の電力事情等の関係もあり、おおむね9月位までは1炉での運転ということになるので、ご理解をいただければと思う。

- 9 その他
 - 次の会議は、7月31日（火）午後7時から開催する。
- 10 開会のあいさつ（正木会長）

足 湯 情 報

足湯を訪れた方々が少しでも夏を涼しく過ごしてもらいたいとの願いから、アダプトの皆さんがひょうたんやへちまなどを植え、今年も実を付けました。

～今年も実りました～



平成24年度第2回（第83回）連絡協議会

（第1回 えんとつフェスティバル実行委員会合同）

- 日 時 平成24年7月31日（火） 午後7時から午後8時30分
- 場 所 小平・村山・大和衛生組合 4・5号炉 3階 大会議室
- <第2回連絡協議会>
- あいさつ 連絡協議会 正木会長
 - 議 題

- (1) 組織市、衛生組合からの連絡、報告
- ①小平市
 - 6月11日（月）～15日（金）まで不法投棄監視ウィークを実施し、クリーンメイト28名の方の協力を得て、不法投棄監視看板の設置、集積場の監視等や車二台によるパトロール（西地区は13日、東地区は15日）を実施した。また小平市清掃事業協同組合の協力を得て、市所有もしくは公道上の集積場にある25個の不法投棄物の回収を行った。
 - 6月28日（木）午後1時から4時まで、小平市清掃事務所において、小平市ごみ減量推進実行委員会との共催により、陶磁器の拠点回収を行い、合計850キログラムを回収した。陶磁器のリサイクルは9月の環境フェスティバルにおいても実施予定であり、今後も年内に拠点回収を実施予定である。
 - 8月20日（月）～9月14日（金）まで小平郵便局他、市内17局において、回収ボックスを設置して、署中見舞い等のはがきの回収を予定しており、8月20日号の市報にも掲載予定である。なお、はがきの回収ボックスは小平市役所1階受付、東部及び西部出張所の窓口には通年設置しているので、活用していただきたい。
 - 小平市環境フェスティバルを9月8日（土）の午前10時～午後3時まで、会場は中央公園、ふれあい下水道館で市制施行50周年として開催するが、ごみ減量対策課のエコフェスティバル、環境保全課のクリーンエネルギーフェア、下水道課の下水道の日のイベントと合同実施予定であり、内容はフリーマーケットや陶磁器のリサイクル、エコカー等の展示等予定している。なお、8月20日号の市報にも掲載予定である。周りに声をかけていただき、会場に足を運んでいただきたい。

- ②東大和市
 - 現在、平成25年度から5年間を期間とするごみ処理の計画を策定しており、今後のごみの減量やリサイクル事業をどのように進めていくか検討している。来年2月の完成を目途に進めているので、作成後、皆さんにお知らせしたい。
- ③武蔵村山市
 - 7月2日（月）に姉妹都市である長野県栄村のアンテナショップがオープンした。場所は村山団地西通りのエフマートいしはらの中にあり、そばや味噌等の村の特産品等を販売しており、近くに来た際には、立ち寄りいただきたい。
 - 8月25日（土）午後2時～9時30分まで、観光納涼火花大会を開催予定であり、当日は7時45分～8時30分まで打ち上げを行う。模擬店やアトラクションも用意しており、ぜひ立ち寄りいただきたい。
 - 8月2日（木）にひまわりガーデンがオープンします。都営村山団地の建替えに伴う空地に東京都と共同して暫定管理を行い、市民の憩いの場としてひまわり畑等を整備したので、ぜひ立ち寄りいただきたい。
 - 8月1日（水）～16日（木）に、東日本大震災報道写真展をさくらホールで開催するが、朝日新聞立川支局、読売新聞東京本社立川支局、毎日新聞多摩総局、東京新聞立川支局、日本経済新聞社多摩支局、時事通信社立川支局、エフエムたちかわから後援いただき、報道カメラマンが撮影した被災地等の写真を展示し、講演会も開催するので、ぜひ立ち寄り頂きたい。

- ④衛生組合（総務課）
 - 衛生組合では、電力の節電ということで、昨年に引き続き、規模の大きな3号炉を7月から9月まで停止し、4・5号炉のみを運転する予定である。昨年の節電の効果であるが、1年間で26万6千kwの削減ができ、一般家庭の50世帯分ということであった。また、職員も5月から10月まで、軽装ということで節電に取り組んでいる。
 - (業務課)
 - 「平成24年度 焼却施設維持管理状況一覧表」について説明。
 - (計画課)
 - こもれびの足湯の運営では、湯量不足のため1基運転であり、10月中旬までは、炉の修理等のため、ご不便をかけるがよろしく願いたい。9月29日は電気設備点検のために足湯は休止となる。えんとつフェスティバルは10回記念事業となり、ご協力願いたい。
- <質疑等>
- 処分した廃棄物だが、5月が4月よりも1千トン多いが、その理由は。⇒理由は不明だが、昨年も同様な傾向となっている。

(2) えんとつフェスティバル2012実行委員会委員について

- 事務局より、実行委員会委員候補者について名簿のとおり提案。

- 【結果】
- 実行委員会委員名簿（案）のとおり「了承」された。

—— 組合企画委員会委員の紹介 ——

- (3) 意見・要望について
 - 特になし。
- (4) その他
 - ひまわりはどの程度咲いているのか。⇒期間を長く咲かせるため、北半分が5月、南半分が6月に植えた関係で半分くらい咲いている。
 - エコフェスティバルは中央公園の体育館の所で行うのか。⇒中央体育館の噴水の前辺りの広場及び陸上競技場の一部を使用して行う予定である。

3. 閉 会

<第1回 えんとつフェスティバル実行委員会>

- 霜出実行委員長あいさつ
 - 議 題
- (1) えんとつフェスティバル2012の概要について
- 【事務局説明】
- 昨年の反省点、開催趣旨書（案）、開催要項（案）、概算予算（案）等について説明。<主な意見等>
 - 今年の補助金は25万円の増の80万円ということが。⇒そのとおりである。
 - 事務費を減額しているがその理由は。⇒昨年は事務費で購入したもの（デント等）があり、今年度は不用となったため減額となったものである。
 - イベントは33万増の48万円となるが、どういう計画なのか。⇒事務局案では、廃品を用いた演奏を行うアーティスト（山口とも）の出演料として増額している。
 - 模擬店の代金を半額にするなど、地域の方に還元する方法は。⇒基本的には、実行委員会の部会で検討になるが、意見は伝えておきたい。
 - 昨年の実行委員会の意見では、プロの著名なアーティストを呼び、地域に還元する方法も出ていたようだが、その流れを踏まえて検討してみては。また、事務局の予算案ではどうなっていたのか。⇒予算案では、記念品及び出演料として計上したが、これに縛られることなく、実行委員会が改めて検討していただきたい。
 - このフェスティバルの発端は、清掃工場が地域に迷惑をかけるということで、話をしたところ、3市で補助金を出し、地域に還元したいということで始まったもので、市からの縛りはないはずであり、地域に喜ばれる方法を考えてもらいたい。
 - 過去の10年間の売上は⇒一昨年が一番低い状況で20万円である。
 - 著名なアーティストを呼ぶことで、地域に宣伝されて、地域の人が大勢集まるのであれば、それが基本だと思うが、集まらないとすると無駄になるかもしれないが。⇒多くの方に来ていただきたいが、仮に少ないとしても、来た方には満足して気持ちよく帰ってもらいたいと考えている。
 - 大勢の方に来てもらい、資源の輪や地域の和を広げ、理解してもらうのが趣旨となっているのであれば、大勢の方に来てもらいたいのではないか。⇒そのとおりである。

- 今年は予算が増額されており、アーティストを呼ぶのは可能だが、今年だけで終わる事業ではなく、続く事業を考えないといけないのではないが。多くの地域の人に還元し、平等に行き渡るようにするのが趣旨なのではないか。
- 今年は記念フェスティバルで予算があるので、著名なアーティストを呼んでもいいのではないが。子どもたちはかなり喜ぶと思うし、見てみたいと考えている。
- イベント部会と事務局と話をして、調整してもらいたいと思う。皆さんの意見ももっともであり、相談して調整していただきたい。
- 中島町に越してきた当時は臭いがあったが、今はほとんど臭いもなく、ごみの関係は普段から世話になっており、収集もよくやっている。人を呼んでフェスティバルをやるのはいいと思う。
- 模擬店の食べ物安くして、地域に還元する方法もわかるが、売れすぎて作る方がさばきれないかと心配している。
- イベントとして、スプレー缶の穴あけ体験とかも考えてはどうか。⇒方向性が決まれば、個数を集めることは可能である。

- (2) 地域役員の確保について
- 当日協力いただける方について、例年アンケートにより、協力していただける人数を把握し、事務局から自治会へ依頼をしている。強制ではないが、今年度も同様に協力をお願いしたい。

- (3) その他
 - 今回の実行委員会（単独）は、8月28日（火）午後7時から、連絡協議会・実行委員会（合同）は、9月25日（火）午後7時から、衛生組合会議室で開催することとした。

3. 閉 会

足 湯 情 報

～こもれびの足湯5周年事業が行われました～

こもれびの足湯はごみ処理事業への理解と地域コミュニティの活性化を目的に開所し、5周年を迎えたことを記念して、平成24年4月18日（水）に記念式典が行われました。今回は、足湯美化アダプトの方々への感謝の意を表するとともに地域住民等との交流を深めていただくため、連絡協議会並びに衛生組合が主催し、当日は、衛生組合議会の中間議長を始め、多くのご来賓の方を迎え、足湯美化アダプトの4チームの皆さんに、組合管理者から感謝状が渡されました（写真）。式典後は、懇親会を開催いたしました。小平市グリーンロード推進協議会灯りまつり実行委員会や小平市産業振興課の協力を得て、灯ろうを足湯内に配置し、幻想的な雰囲気の中で、100名以上の方が、語り合いながら、楽しみました。



～こもれび募金（足湯施設美化アダプト募金）実績報告～

区分	募金の期間	募金額
第1期	H23.5.1 ～ 23.9.7	48,161 円
第2期	H23.9.8 ～ 24.3.31	25,605 円
計		73,766 円

皆様からのご協力ありがとうございました。平成23年度の実績報告は上記のとおりです。なお、募金のうち、8,769円を園芸用資材や花の苗などに活用させていただいております。

